



ピックアップ 地域経済

景況感について

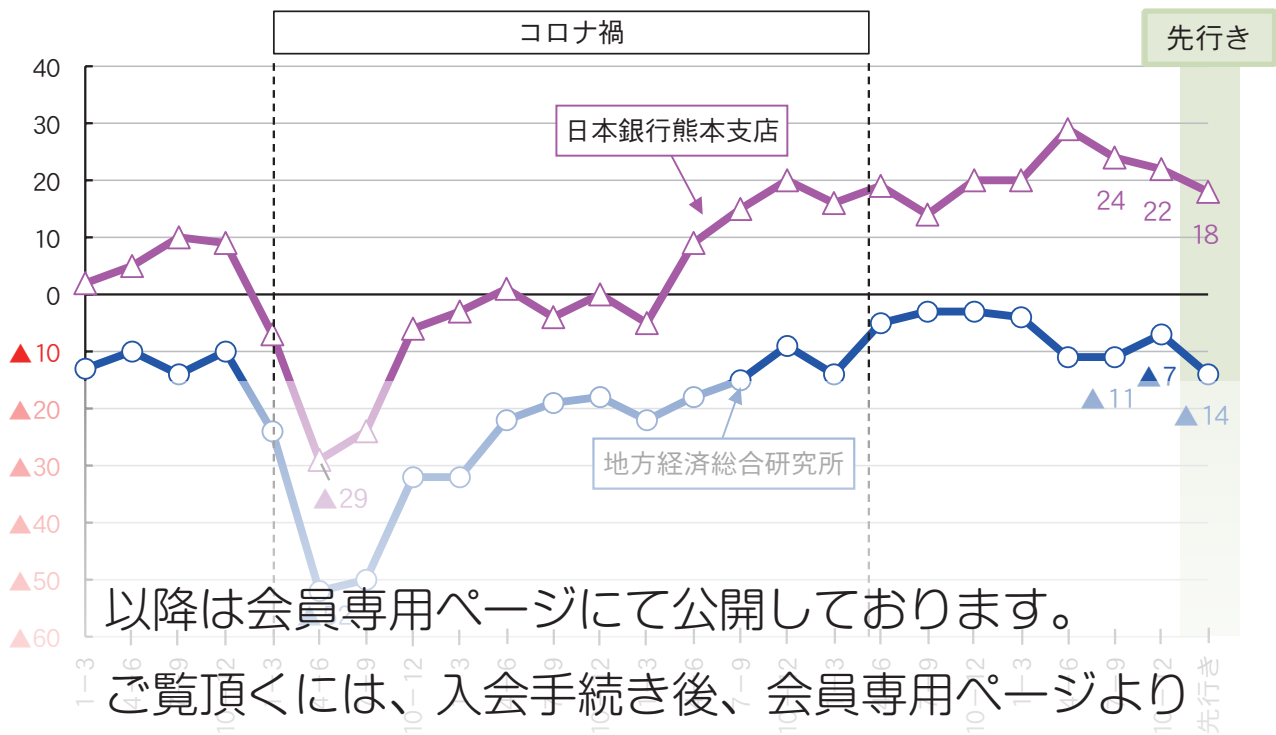
熊本県の経済指標の中から注目の動向について取り上げます。

1 企業の景況感（業況DI）

日本銀行熊本支店（以下、日銀熊本支店）と地方経済総合研究所（以下、地総研）がそれぞれ調査した業況DIによると、県内の企業景況感は、新型コロナウイルス感染拡大により2020年4－6月期に大きく悪化し、その後緩やかに回復した。日銀熊本支店は2022年4－6月調査、地総研は2022年10－12月調査でコロナ前と同等の水準に回復している。直近の2024年10－12月調査では、日銀熊本支店の調査では前期比－2ポイント（以下p）の24と下降し、地総研の調査では同+4pの▲7と上昇した。2025年1－3月期の先行きはいずれも低下している。

なお、地総研の業況DIは中小企業の回答割合が高く、日銀熊本支店と比較して数値が低くなりやすい傾向がある。

図表1 熊本県内企業の業況DIの推移



以降は会員専用ページにて公開しております。

ご覧頂くには、入会手続き後、会員専用ページよりアクセスをお願いします。

資料：日本銀行熊本支店「県内企業短期経済観測調査結果」
地方経済総合研究所「熊本県内企業業況判断調査」

[ご入会はこちらから](#)

(入力は数分で終わります)

[会員の方ははこちらから](#)